

目 次

1. コンパイラ(Fortran, C, C++)の障害について	1
2. メールサーバの臨時保守のお知らせ	1
3. スーパーコンピュータの定期保守の休止のお知らせ	1
4. 2次導入に伴う計算サービス休止のお知らせ (再掲)	1
5. スパコン利用講習会の開催について (再掲)	2
6. 可視化アプリケーション講習会の開催について (再掲)	2
7. Webを使った利用状況表示プログラムについて (再掲)	4

1. コンパイラ(Fortran, C, C++)の障害について

多重ループでループ制御変数を使用したとき、一部のプログラムにおいてコンパイラの最適化処理に誤りがあり、誤った実行結果が得られる場合が発見されましたのでご連絡します。

詳しくは、下記の URL(情報基盤センターHPの「お知らせ」)を参照ください。

http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/sys_riyou/infonews.htm

この障害は、9月20日の保守日に修正予定です。

影響システム : すべてのシステム(HX600, FX1, M9000)

影響期間 : 2009/05/18 ~ 2009/09/20

2. メールサーバの臨時保守のお知らせ

メールサーバ(nucc)の臨時保守作業のため、下記のとおりメールサーバのサービスを休止します。

メールサーバは作業終了次第、サービスを開始します。

9月7日(月) 8:30 ~ 9:00の間サービス休止

3. スーパーコンピュータの定期保守の休止のお知らせ

9月と10月のスーパーコンピュータの定期保守は、2次導入に伴う計算サービス休止期間にまとめて実施します。

4. 2次導入に伴う計算サービス休止のお知らせ(再掲)

新システムの2次導入のため、スーパーコンピュータおよびアプリケーションサーバの計算サービスを、下記のとおり休止します。休止期間が長くなり利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますがご了承願います。なお、メールサーバ(nucc)は、平常どおり運用します。

休止期間： 9月19日(土)AM8:00 ~ 9月28日(月)AM9:00

現システムと2次導入後の変更点を、以下に示します。

システム名	平成21年5月18日~9月30日	平成21年10月1日~
HX600システム	64ノード(1024コア,4TBメモリ)	160ノード(2560コア,10TBメモリ)
FX1システム	256ノード(1024コア,8TBメモリ)	768ノード(3072コア,24TBメモリ)

5. スパコン利用講習会の開催について(再掲)

新スパコンを効率的に利用するための講習会を、下記の内容で開催します。

受講の申込みは、センター1階事務受付(052-789-4355)で行います。

日 時 第1回 平成21年 9月10日(木) 10時~16時

第2回 平成21年10月30日(金) 10時~16時

講 師 富士通株式会社

場 所 情報基盤センター4階演習室

内 容 新スパコンの概要、プロファイラの使用方法、プログラムのチューニング技法等

申 込 先: 本センター1階事務受付

電 話: 052-789-4355

メール: koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

(電子メールで申し込む場合には所属、職名等の身分も明記してください。)

6. 可視化アプリケーション講習会の開催について(再掲)

可視化アプリケーション講習会を、下記の内容で開催します。

講習会の特定セッションの受講や可視化相談のみの参加も受け付けます。

なお、可視化相談で、手持ちのデータがある方は当日お持ちください。

受講の申込は、センター1階事務受付(052-789-4355)で行います。

場 所: 本センター1階端末室

対 象: 本センター利用有資格者および学部学生

定 員: 15名

申込締切日: 各講習会開催日の3日前までです。

ただし、定員になり次第締切ります。

申 込 先: 本センター1階事務受付

電 話: 052-789-4355

メール: koshu@itc.nagoya-u.ac.jp

URL : <http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csvview2.cgi>

(電子メールで申し込む場合には所属, 職名等の身分も明記してください。)

< 各講習会内容と開催日時 >

1) IDL 利用講習会(入門編)

日時: 9月2日(水) 13時 ~ 17時

内容:

IDL の開発環境 IDLDE の機能説明
プログラミング(変数, 構造, 制御ステートメント, データの入出力等)
ダイレクトグラフィックスの概要
信号処理, 画像処理, 地図データ処理

2) AVS/Express 利用講習会(入門編)

日時: 9月7日(月) 13時 ~ 17時

内容:

AVS/Express の概要と機能説明
AVS/Express の基本操作・プログラミング
AVS/Express のファイルフォーマットの説明
AVS/Express を使った可視化実習
可視化相談

3) AVS/Express 利用講習会(応用編)

日時: 9月8日(火) 10時 ~ 16時30分

内容:

便利な機能/可視化事例/可視化機器(立体視等)紹介
可視化結果の保存(2D,3D,4D コンテンツ)および利用方法
AVS/ExpressPST(並列版)の概要と機能説明
AVS/ExpressPST のデータフォーマットの説明
AVS/ExpressPST を使った可視化実習
可視化相談

< パッケージ一口メモ >

1) AVS/Express

ビジュアル・プログラミングにより、独自のグラフィックスアプリケーションの開発および可視化を行うツールです。流体解析, 構造解析, 計算化学, 医療画像などの幅広い分野で利用されています。大規模データにも対応しています。

可視化結果は、本センター1階端末室に設置してある可視化機器を使って、様々な可視化(大画面, 高解像度, 立体視, フライスルー等)を行うことができます。

2) IDL

計測・実験, 数値計算, 統計解析, シミュレーション, ビジュアライゼーションなどで使用されて

いるソフトウェアです。主に、データ解析、可視化、アプリケーション開発に利用されています。
地球科学、宇宙科学の分野でよく利用されています。

7. web を使った利用状況表示プログラムについて(再掲)

スーパーコンピュータおよびアプリケーションサーバを利用した負担金情報を、Web 上から閲覧することができるようになりました。

登録番号の予算情報および前日までの計算機利用状況(ジョブ、TSS セッション、DISK ファイル
使用量)の明細

支払責任者番号の下の追加負担金および基本負担金利用状況

支払責任者番号の下の登録番号ごとの利用状況

下記のサイトで、登録番号(スパコンのログイン ID)と、パスワードを入力して利用できます。

<https://nucc.cc.nagoya-u.ac.jp/toolbox/AccountPortal>